個人住民税（給与特徴）の eLTAX（エルタックス）による納入のご案内



eLTAX（エルタックス）のサービスは無料でご利用いただけます

電子納税をはじめ、eLTAX のサービスは、無料でご利用いただけます。

※電子証明書を新たに取得する場合は、費用が発生します。ただし、税理士等の代理人に給与支払報告書等の作成・送信を依頼している納税者が、納入手続きのみを行う場合、電子証明書は不要です。（納税者が利用者 ID と暗証番号を代理人と共有する必要があります。）

給与支払報告書を eLTAX で提出している場合は、追加の費用がかからずに個人住民税（給与特徴）を納入することができます。

eLTAX（エルタックス）による納入の主なメリット

1. すべての都道府県、市区町村へ一括で電子納税ができます。
2. 金融機関窓口等へ出向く必要がなくなり、払込手数料もかかりません。
3. 市区町村等に入金情報が電子データで届くため、地方税納入サービスや納入書で納入するよりも早く、納税証明書や完納証明書を発行できます。
4. 電子申告を行った申告情報や、特別徴収税額通知データを利用して納入データを作成できるため、事務負担が軽減されます。

小田原市総務部市税総務課

神奈川県小田原市荻窪 300 番地　　TEL:0465-33-1341

電子納税のご案内として、eLTAX の導入や手順のマニュアル、利用できる金融機関等を整理したホームページを作成いたしました。
検索サイトで**「小田原市　電子納税」**で検索いただくか、左の QR コードから直接アクセスできます。

URL https://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/tax-resi/tax2/payment/method/eltax.html

個人住民税（給与特徴）の納税には、電子納税が便利です。納税は便利な eLTAX（エルタックス）で！

個人住民税（給与特徴）は、eLTAX（エルタックス：地方税ポータルシステム）を利用した電子申告から電子納税までの一連の手続きにより、全国の取扱金融機関の口座から、すべての都道府県、市区町村に納税することができます。

このため、金融機関に出向くことや、金融機関の地方税納入サービスを利用することなく、複数の都道府県、市区町村に一括して納税ができます。

当市でも、特別徴収義務者として市職員の個人住民税（給与特徴）を納税する際、eLTAX を利用して電子納税をしています。（令和2年12月に導入しました。）

小田原市の給与担当者に、eLTAX の導入について尋ねてみました

eLTAX で完全ペーパーレス化を実現！300 枚の帳簿が不要になりました！



紙の管理が面倒…　　完全ペーパーレス化！

小田原市職員課では、個人住民税（給与特徴）の事務で毎年約 300 枚の帳簿や納入書を管理していましたが、eLTAX で申告、届出、納税まで行うことで完全ペーパーレス化を実現しました。

電子納税にして良かったこと

・納入書の管理や記載が不要になりストレスが軽減された。
・給与システムと eLTAX の連携で、毎月の納入額の確認がスムーズに行えるようになった。

担当より本音で一言

『eLTAX での電子納税は、慣れれば簡単ですが最初は少し手間取りました。より操作性が向上するよう eLTAX の今後のアップデートに期待してます！』

■納入方法によるコストと事務負担を比較してみました

	コスト	事務負担
金融機関の地方税納入サービスを利用	金融機関への納入手数料がかかる。一部の指定金融機関※以外を利用する場合はさらに他行取次手数料▲がかかる。	納入データを作成する必要があるが、自宅や会社から納入することができるため、事務負担が軽減される。
納入書で納入	一部の指定金融機関※のみ払込手数料が無料である。 その他の金融機関では他行取次手数料▲がかかる。	金融機関の営業時間にしか納入できない。窓口に出向く必要があり、納入に時間がかかる。
eLTAX で納入	**無　料***	電子申告を行った申告情報や、特別徴収税額通知データを利用して納入データを作成できるため、事務負担が軽減される。

※横浜銀行、 スルガ銀行、 静岡銀行、 静岡中央銀行、 ゆうちょ銀行・郵便局、 さがみ信用金庫、 中南信用金庫、 中栄信用金庫、 かながわ西湘農業協同組合、 中央労働金庫、 小田原第一信用組合

▲他行取次手数料は、金融機関により金額が異なりますが、納入1件当たり、おおよそ 660 円以上かかります。
例として手数料が 660 円で毎月 10 市町村に納入した場合、年間で 79,200 円かかります。

＊eLTAX のご利用にあたり、パソコン環境やインターネット接続環境、電子証明書などを事前に準備していただく必要があります。これらの準備には費用が必要なものもあります。電子証明書を新たに取得する場合は、費用が発生します。ただし、税理士等の代理人に給与支払報告書等の作成・送信を依頼している納税者が、納入手続きのみを行う場合、電子証明書は不要です。（納税者が利用者 ID と暗証番号を代理人と共有する必要があります。）

■ eLTAX のサービスは無料でご利用いただけます



電子納税をはじめ eLTAX のサービスは、無料でご利用いただけます。

ダイレクト方式（事前に登録した預貯金口座から振替で納入する方法）を利用して納入する場合は、インターネットバンキングの契約がなくても納税が可能です。

ダイレクト方式を利用して納入する場合は、eLTAX への口座登録及び金融機関による口座振替の審査が必要になります。

■ eLTAX を利用し、無料で納入できる金融機関（令和8年11月現在）

ダイレクト方式を利用すると、下記の金融機関から無料で納入することができます。

みずほ銀行　三菱UFJ銀行　三井住友銀行　りそな銀行　埼玉りそな銀行
ゆうちょ銀行　全国すべての地方銀行・労働金庫・信用金庫
一部の信用組合など

これ以外の金融機関でも、インターネットバンキングを利用して無料で納入することができる金融機関があります。
詳しくは、右の QR コードから全国の取扱金融機関の一覧をご覧ください。

■ eLTAX で電子納税を行う手順

PCdesk などの eLTAX 対応ソフトウェアにより、納入情報や納入先を入力し、納入情報の発行を依頼します。

システムから発行された納入情報を確認し、納入方法を選択して納税を行います。

❶ 事前準備

- eLTAX の利用届出を行い、利用者 ID を取得する。(既に取得済みの方は不要)
- PCdesk 等の対応ソフトウェアを準備する。
- 電子納税を行うための口座を準備する。



納入手続の手順

❷ 納入情報の発行依頼を行う

❸ 納入情報を受け取る

❹ 下記の方法から納入方法を選択し、納入する

- ダイレクト方式（事前に登録した口座から納入額を引き落とし納入する）
- 情報リンク方式（PCdesk 等からインターネットバンキングで納入する）
- ATM での手続き（ペイジーマークの付いた金融機関の ATM で納付する）
- クレジットカード（納付額に応じてシステム利用料がかかります）

■お問い合わせ

eLTAX に関する操作方法や利用可能な税目と手続きについて解説しています。下記の eLTAX ホームページ「マニュアル」と「よくある質問」をご確認ください。また、小田原市の個人住民税(給与特徴)の納入方法・納入場所や、納入についての注意事項については、下記の QR コードから小田原市ホームページでご確認できます。

eLTAX スタートナビ	eLTAX マニュアル	eLTAX 問い合わせ窓口 よくある質問	個人住民税(給与特徴)の納入方法・納入場所(小田原市)

■電話でのお問い合わせ〈地方税共同機構〉

電話番号 0570-081459 または 03-6745-0720

受付日時 月曜日～金曜日（土、日、休祝日、年末年始除く）９時～17 時